

29～30 年度 第 1 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録			
開催日時	平成 2 9 年 4 月 1 9 日 (水)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×福田 担当理事 ×高橋 委員長代行 ○新村 副委員長 ○中尾 委 員 ×柳川・○渡邊・○梅澤・×矢澤・×山本・×小幡・×杉本・○長谷川		
1. あいさつ 2. 各種報告 ①前回議事録の確認 ・ かながわ家づくりフェア 2017 へ県木連も参加する。 ・ F 邸の進捗状況についての報告 契約済で、現在 3 社工事見積中。予算の見直しも検討している。 ②新沢睦町町内会館の「住・緑・家」利用者の声について (5 月中旬までに作成頂ける予定) 3. 議 題 (1) 5/27 「かながわ家づくりフェア 2017」 への出展内容等について (県木連と共同出展) 会場：横浜新都市ホール (横浜そごう 9 階) ・ 4/24 13:30～会場下見へ長谷川委員が参加することとなった。 ・ 当日の担当として、午前 2 名 (中尾副委員長、渡邊委員)、午後 2 名以上 (梅澤委員、杉本委員、長谷川委員) とした。事務局磯部 ※次回委員会にて最終確認。 ・ パネル展示及びパンフレットの配布。イーゼルを県木連より貸して頂くよう問合せする。(担当：磯部) ・ 申込みシートの作成は、長谷川委員が担当する。また、アピールポイント等については、新村・長谷川にてメール打合せをすることとした。 ・ 搬入については、5/26 夕方に事務局磯部が行うこととした。 (2) 「住・緑・家」問合せ及び対応について ・ 横須賀市東浦賀和光台自治会より説明希望があり、下記の対応とした。 説明会：5/1 15:30～ 横須賀市東浦賀和光台自治会にて 担当者：新村委員長代行、長谷川委員 ・ パンフレット及び建設済コンペ作品 (新村委員長代行為用意) を持参することとした。 (3) 28 年度の整理 ・ 次年度委員について、現委員の残留を要請する。役割分担等は 29 年度新メンバーが揃った時点で行う。 ・ 横浜市自治会館名簿の活用について ・ 委員会規約、募集要項等の見直しについて ・ 消費者センターへの講習会開催について (4) その他 ・ 見学会は、委員長 (副委員長) と担当委員は、今後の営業活動のためにも出席した方が良い。 今後の完成見学会には、必ず家「住・緑・家」委員及び設計者が立ち会うこととした。			
次回	5/17 15:00～ 神事協会議室にて		

29～30 年度 第 2 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録			
開催日時	平成 2 9 年 5 月 1 7 日 (水)		会 場 神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×福田 担当理事 ×高橋 議事録作成：中尾 委員長代行 ○新村 副委員長 ○中尾 委 員 ×柳川・○渡邊・○梅澤・○矢澤・×山本・×小幡・×杉本・○長谷川		
1. あいさつ			
2. 各種報告			
①前回議事録の確認			
・かながわ家づくりフェアの当番で、中尾が午前中だったのを午後に変更。 ・消費者センター等への講習会開催の営業活動について、新村さんが提案者の上原さんに確認したが、建築士会でも同じ動きがあったので提案したが、繋がりが難しくなっているとの事だった。再検討必要(と思った)。			
②5/1「住・緑・家」説明報告（横須賀市東浦賀和光台自治会館） 担当：新村、長谷川			
・現在軽量鉄骨造の自治会館が建っているが、耐震基準（法規制）を満たして無い中での増築は費用的に難しい。 ・敷地は二段擁壁になっていて、造成が必要で厳しい敷地条件。 ・別の敷地もあるが、雨水処理場があって、ゴミ、ガラの埋設があり、搬出にかなりの費用がかかる。 ・予算が少ない。 ・宝くじ等助成金の使用を含めた資金計画からの見直しが必要。 （・建設委員会は毎年変わらないく、継続でやるようにはなった。）要らない？ ・二つの敷地で案を出して貰えないかと言われたけど、原状では無理と伝えた。 ・条件は厳しいが、長年の計画であった会館建設を今回はぜひ実現したいとの意向をお聞きした。			
③新沢睦町町内会館の「住・緑・家」利用者の声について（5 月中旬までに作成頂ける予定）			
3. 議 題			
(1) 5/27「かながわ家づくりフェア 2017」への出展内容等について（県木連と共同出展） 会 場：横浜新都市ホール（横浜そごう 9 階） ・「住緑家」としての展示物・配布物を確認 ・午前中担当の人は 10:00 に行く事。午後担当の人は 13:00～17:30 迄。 ・シールラリーについてはパンフレットを配布し受け取った場合と、住宅相談でシールを貼って上げる。			
(2) 28 年度の整理等			
・6 月の総会後、住緑家の新委員長が決まる。 ・規約、要項なども新しいメンバーと共に確認し、体制づくりをしていきたい。 ・住緑家コンペ講評内容の再検討も必要。 ・講評委員会に寄る採点は無くても良い様な気もする。 ⇨自治会建設委員さんの参考になるので必要 ⇨和光台自治会館の人は講評委員会による採点は欲しいと言っていた。 ・コンペ当選者が設計料の割を事務所協会から徴収されるのは高すぎる。 ⇨仕事をとる営業活動としての費用と思えば妥当な金額ではないか。 ・コンペに当選するには相当な作業が発生し、当選するのは十数社の中の一社なので落選者の殆どは無駄な作業になる事も考える必要がある。 ・コンペのシステムを一つずつ見直していきたい。 ・今後の課題としては営業活動。			
(3) その他			
・次回打合せは総会後調整の上連絡する。			

29～30 年度 第 3 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録			
開催日時	平成 29 年 9 月 22 日 (金) 15:00～17:00	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○福田 委 員 長 ○新村 副委員長 ○中尾 委 員 ×渡邊・○梅澤・○三村・×杉浦・×山本・○小幡・○長谷川 業務支援委員長 ○永島		

1. あいさつ

福田副会長より 運営専門委員 委嘱状が各委員に手渡しされた。

福田副会長の挨拶

＊委員増強の必要について

運営・参加・営業にはメンバーが不足しており 10/27・28・29 に行われる鎌倉支部での仕事展にて「住・緑・家」のブースが用意されているのでメンバー参加のアピールを行ってはどうか また仕事展は藤沢支部 11/11・12 県西支部 11/18 に行われるので これらの場も活用できないか との提案があった。

＊新組織運営図 の説明

2 各種報告

① 前回議事録の確認 各自議事録を確認する。

② 長谷川委員よりかながわ家づくりフェア 2017 の報告

来訪者の目的 動向等今一つ判りづらいが それなりの人数の集客が有った。 「住・緑・家」の家づくりへの問い合わせが 1 件あった。

これにかかる費用を考えても 神事協のブースを出すことは それなりの効果はある。

今後も有効に活用したい。

③ 「東浦賀和光台自治会館」建設デザインコンペティション開催の報告

資料 2 をもとに 新村委員長・長谷川委員より報告

④ 「住・緑・家」運営専門委員会規定改正について

資料 3 をもとに 新村委員長より説明

規程・細則・理事会の議決を要することに対し 募集要項・内規等の位置付け を検討 整理する必要がある。

事前に 細則等の資料を各委員に配布し 次回の委員会で検討したい。

⑤ 9/3 「住・緑・家」説明報告

かながわ家づくりフェア 2017 にて問い合わせがあった O 邸について

9/3 中尾副委員長 および長谷川委員が「住緑家」のシステムについて説明を行った。

県職員 40 歳くらいの方で 断熱・県産材にこだわりがある。

予算 2100 万くらい

近々に「住緑家」に申し込むとの話であった。

申し込みが有った場合には 中尾副委員長 と小幡委員が対応することとしたい。

3 議題

(1) 平成 30 年度の事業計画及び予算(案)について

資料 4 にて説明 基本的には前期と同じ

11/24 までに提出する

(2) 継続審議事項について

(3) 今後の対応等について

「住緑家」の営業の仕方

補助金等の活用 (各自治体補助金制度の一覧は有り) 検討

参助会の活用検討

コンペ選定優秀作品について上位3者程度の表彰等を検討する。

住宅コンペ選定に時間がかかり過ぎることについて 検討を要す。

今までの実績 自治会館作品の小冊子の作成の検討

研修会の計画 について

木造専門委員会が賛助会員ナイス株式会社と計画している研修会に参加することも検討する。

コンペ選定設計事務所の「住緑家」への手数料（設計・監理料の10%）について

税込なのか否か等判りづらい点がある。

また 第15号物件のような中断物件等の扱いについて何らかの決め事を作る必要がある。

工事施工者からの手数料についても検討が必要である。

(4) その他

第20号物件 F邸についての中間報告 （中尾氏より）

現在 施工者より見積もりを取って検討中

当初予算が厳しく、オーバーしていたが 予算が増え ほぼ収まる予想で来月には着工出来そうである。

* 次回の日程及び議題について

今回は 10月25日（水）15：00～とする

29～30 年度 第 4 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」 運営専門委員会 議事録			
開催日時	平成 29 年 10 月 25 日 (水) 15 : 00～18 : 30	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○福田 委 員 長 ○新村 副委員長 ○中尾 委 員 員 ×渡邊・○ 梅澤・○ 三村・○杉浦・ ×山本・ ○小幡・○ 長谷川		
1. あいさつ			
2. 各種報告			
①前回議事録の確認 前回議事録の確認をする。			
・ブロック支部委員会にて、収穫祭（TVK主催）では成果がないため、今後は家づくりフェアを主体に出展していった方が良いのではと提案をした。（長谷川委員より報告）			
・O邸の件でメールのやり取りを行ったが、今年中に着工したいというお客様の考えがあるため、時間的に「住・緑・家」では対応できない。メールのやり取りだけでしたが、申込みは見送るとのことで終了した。			
3. 議題			
(1) 平成 30 年度の事業計画及び予算（案）について			
・下記議題と関連するため、飛ばして進めた。			
(2) 今後の運営について			
①新沢睦会のパンフレット印刷について			
・工事費を削除する。			
・設計監理の事務所名を 1 行ごとにまとめる。			
・題名と事務所協会のロゴの位置を左右変える。			
②講習会実地等について			
・木造専門委員会にて、大スパン、木造耐火の建物の見学会を検討中。			
・「住・緑・家」に活かせる内容となると考えられるので、合同で開催するよう話を持っていく。			
・早めに日程（1～3 月）を決め、内容をつめていく。			
③営業について			
・各支部で行う、仕事展へ参加する。			
・鎌倉の仕事展については、パンフレットを置かせてもらう。今後の仕事展参加については、「住・緑・家」のメンバーが参加しPR活動をするようにしたい。			
・各支部にも「住・緑・家」のメリットを感じてもらい、「住・緑・家」の宣伝に力を入れてもらうため、仕事展などで決まった住宅用コンペについては、開催支部優先にコンペ参加募集を実施するなどの支部活動応援対応をする。（仮称「住・緑・家」仕事展コンペ）			
・改修の話は、コンペとして行うのは難しいので、場所により支部長に話を振る。			
・自治会への営業として、自治会に直接「住・緑・家」を知っていただける、リーフレットなどを作成する。			
（民間企業の営業ではなく、一般社団法人として、自治会に有益になる情報を提供する形で送る。）			
④コンペ選定建築士事務所の「住・緑・家」への手数料（設計・監理料の 10%）等運営細則について			
・運営細則の 3 条に 3 項として、詳細については募集要項により定める。4 項として、振込み手数料は協会持ちと内容を明確に修正記載する。			
・手数料 10 %について、設計者の負担が大きいのので下げる検討をしてもらいたいとの意見がでた。			

- ・現状のコンペの件数では、運営費を賄うためには10％は必要。件数が増えていけば、手数料の基準を作成し、減額負担となるよう金額を定めていく。

(3) 鎌倉支部 仕事展への対応について

- ・上記の③にて、「住・緑・家」のパンフレットを置かせてもらうこととした。
- ・その他支部仕事展の日程

11/11～11/12 藤沢支部

11/18 県西支部

3月 大和綾瀬支部

(4) その他

①住宅版パンフの作成について

- ・N邸のパンフ作製について、本人の了承を得ることとした。

*次回の日程及び議題について

次回は11月21日(火)15:00～とする。 次回までに住宅版のコンペの流れを考えてくる。

29～30 年度 第 5 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録			
開催日時	平成 2 9 年 1 1 月 2 1 日 (火)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×福田 委員長 ○新村 副委員長 ○中尾 委 員 ×渡邊・○梅澤・○三村・○杉浦・×山本・×小幡・○長谷川		
			議事録担当：三村
1. あいさつ 新村委員長より 2. 各種報告 ①前回議事録の確認 ②設計者選定システム「住・緑・家」コンペティション運営細則について ・ 11/17 理事会報告をしたこと及び資料にて内容の確認をした。 ③その他 ・ 前もって次第に物件報告を載せておくこととした。 ・ F 邸コンペ：設計契約済み。1 2 月に地鎮祭を予定。実施設計完了、工事施工会社を決定し、工事契約は 1 2 月中に締結予定。 ・ 東浦賀コンペ：1 0 月の自治会総会で今年度での実施は見送りとなった。 ・ 大豆戸町コンペ：状況報告書の提出を事務局より催促する。 3. 議 題 (1) 平成 3 0 年度の事業計画及び予算 (案) について (資料 3) ・ コンペ件数 4 件を、自治会 2 件、住宅 1 件にして、収支等再度見直し修正する。(新村) ・ 建築安全協会の助成金について、検討してみてはどうか。との意見があり、今後の検討課題とした。 (2) 今後の運営等について ① 講習会実施等について ・ 2 月末～3 月位に実施予定。(木造専門委員会：大型・耐火木造部会の千賀さん先方と交渉中) ②営業等について ・ セカンドオピニオン等の問合せ対応については、業務支援委員会、ブロック支部委員会と共に今後協議並びに検討していくこととした。 ③住宅版リーフレット (案) について ・ N 邸の画像編集を中尾副委員長が担当する。 ・ 全体構成は自治会館版と同様なレイアウトで編集として、コンペ応募案を掲載する。 ・ 新しいデザインでの作成意見も出たが、早急に作成する必要があるので、次年度の課題とした。			

(3) その他

① 浜支部しごと展（12/18～12/24）への展示について

- ・搬入、搬出については横浜支部と調整する。担当者：新村

②12/15 事業報告会について

- ・持ち時間 3 分にて半期の活動報告を委員長が行う。

・次回の日程及び議題について

次回 平成 3 0 年 1 月 3 0 日（火） 15:00～ 神事協会議室にて

29～30 年度 第 6 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録			
開催日時	平成 30 年 1 月 30 日 (火)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×福田 委員長 ○新村 副委員長 ○中尾 委員 ○ 渡邊・○ 梅澤・ ○三村・○ 杉浦・×山本 ・○小幡・× 長谷川		
1 あいさつ 新村委員長より			
2 各種報告			
① 前回議事録の確認			
② 「木質」ハイブリッド耐火建築物 国分寺フレーバーライフ社本社ビル」見学会 および設計者による講習会開催について（川崎市および木造専門委員会共催） について 資料 2 により説明			
③ コンペ進捗報告			
・ F 邸 中尾氏報告 北側駐車場からのインフラ整備等で時間がかかったが 順調に 2 月 12 日地鎮祭の予定になっている。 委員長より 構造見学会の提案があり 検討することとなった。			
・ 東浦賀和光台自治会館 年末に設計者より報告あり 自治会の内部的事情 予算等で進行せず 中断物件とする。 *このような中断物件 あるいは中止物件について コンペ物件自体が無くなった以上 コンペ参加者に対し 参加料の返却等の必要があるのではないか との疑問が呈された。 * コンペにより受託した業務以外に、その物件で業務の依頼があった場合 事務手数料の必要の有無について 検討すべき との意見が有った。			
・ 横浜市大豆戸町内会館 設計者 伊藤氏からの報告書のとおり。 完成見学会を予定する。 日程タイミングが合えば F 邸の構造見学会と合わせての開催を検討する。			
④ その他			
・ 2/28 かながわブランド県産材品質認定部会へ 新村委員長 長谷川委員が出席する。 ・ 2/21 平成 29 年度第 1 回かながわ木づかい推進協議会運営部会（県森林再生課主催）へ 長谷川委員が出席する。			
3 議題			
(1) 一般財団法人神奈川県建築安全協会の助成金活用について 社会貢献事業振興基金助成金 県産木材使用支援型助成住宅 住緑家利用型助成住宅等 以上参考資料にて説明 活用方法は今後の検討課題とする。			
(2) 今後の運営等について			
① 講習会実施等について 見学会等 案内が急だと参加したくても予定が取れないケースが多く 事前に早めにアナウンスすべきである。 広報等で進捗物件の工程状況 「住緑家」の活動状況を載せる 等検討したらどうか との意見が有った。			
② 営業等について 過去に完成した自治会館や役所に「住緑家」のパンフレットを持って挨拶に行く 等検討したい。			
③ 住宅版リーフレット（案）について 中尾氏引き続き作業			
④ 分かり易いパンフレットの作成 新村委員長より			

横浜支部「建築しごと展」の会場で現在のリーフレット等を置いていたが これだけでは 「住緑家」の仕組み メリット等一般の方には理解し難い との指摘 要望があった。 資料（「住緑家」コンペのお申込み（住宅）参考
一般の方にも分かり易いパンフレットの方針検討を 杉浦氏のお願いする。

（３） その他

＊コンペ成立物件の受託業務報酬に対する事務手数料について

- ・納入状況は 現状は事務局が行っているが 委員会でも把握しておき 情報を共有する必要がある。
- ・納入時期については 募集要項に明記すべきである。
- ・業務委託契約書写しの提出を徹底すべきである。

以上の指摘が三村氏よりされた。

＊次回の日程

２月 28 日 15 時からとする。

・・・・以上・・・・

29～30 年度 第 7 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録			
開催日時	平成 3 0 年 2 月 2 8 日 (水)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×福田 委員長 ○新村 副委員長 ○中尾 委 員 ×渡邊・○梅澤・○三村・○杉浦・×山本・×小幡・○長谷川 (16:20 頃～) その他： 湘南三浦支部 高橋支部長・磯理事 (16:20 頃～)		
1. あいさつ 新村委員長より			
2. 各種報告			
① 2/23 国分寺フレーバーライフ社本社ビル見学会の参加報告			
② かながわ家づくりフェア (5/26 開催予定) について			
・「住・緑・家」委員は全員参加のこと。前年は 1 坪のブースに県木連と合同で参加だったが、手狭なので、単独ブースを考えている。県木連と調整の上、判断とする。 費用は 1 ブース 32,400 円。「住・緑・家」コンペの PR 活動を行う。			
③前回議事録の確認			
④コンペの進捗報告			
・ F 邸 2/12 に地鎮祭、順調に進んでいる。 ・ 東浦賀和光台自治会館 中断中→今後は動きがあった場合に報告することとした。 ・ 横浜市大豆戸町内会館 (3 月後半見学会、3/3 に日程が決定する予定)			
・ F 邸について大豆戸との日程調整が難しいので、構造見学会は行わず、広報誌などの紙面による進捗状況の報告とする。(「住・緑・家」委員会活動の PR)			
3. 議題			
(1) 湘南三浦支部主催コンペについて			
・ 高橋支部長、磯理事より概要について説明 (本会へ協力の依頼等について) (資料持参)			
支部活動の活性化のために、支部にてコンペを開催したい。その際、「住・緑・家」のコンペ要綱書式などを参考としたい。また、コンペ運営についてのアドバイスを願いたい。			
・ 本会に対する要望			
①本会に後援を依頼したい。 ②本会より講評委員の選出をお願いしたい。 ③本会のホームページに今回のコンペについて掲載してほしい。 ④本会のホームページに、必要書類のダウンロードページを設けてほしい。			
・ 一次審査では地元の住民 (子供や学生を含む) も参加できるようなイベント形式したい。			
<「住・緑・家」委員より意見>			
・「住・緑・家」として、アドバイスはできるが、ご要望の本会への依頼事は委員会の役割ではないので、支部より直接本会へ行って下さい。 (本会への要望については直接事務局にすべき) (講評委員を派遣するなど、住緑家として支部のイベントに協力はできない)			
・ もし、物件として「住・緑・家」専門委員会へのコンペ運営依頼ならば、委員会は動きますが、その場合には規定の手数料が掛かり支部予算からの捻出は難しいのでは…			
・ 支部単独で行った方が良い。			
・ 一次審査に地元住民の投票とする場合、公平性を保つことが難しいと思われるので、コンペとは分けて行うべ			

き。

- ・今回の物件に関し、募集要項 4.に最優秀者が設計・監理の入札参加と記されているが、これではコンペの意味がないので、最優秀者が優先となる様にできるだけ町に協力を求めた方がよい。

(2) かながわ家づくりフェア 2018 出展について

→ 各種報告にて説明。

(3) 今後の運営等について

①住宅版リーフレット（案）について

- ・中尾副委員長より説明。
- ・住緑家のロゴについて明朝体と手書きとで検討。
- ・ふりがなをひらがなで入れる。
- ・写真説明の「ローコスト」等の文字を削除すべきとの意見。
- ・栈積板の写真が解りにくい
- ・多くの建築家から・・・のコメントを強調した方がよい

②A 4 版パンフレットの作成について

- ・住宅版リーフレットとは別に、イベント時に配布のキャッチ用のパンフレットとして使用する。
関心を持った方には、リーフレットにより、詳細説明を行うので、まずは関心を引くパンフにしたい。
- ・表紙に神奈川県建築士事務所協会の文字を入れない案とする
- ・裏面「コンペの流れ」は削除、過去事例写真にこだわらず、ネット等から写真を引用する。
- ・ロゴの下文字を修正。

③(有)伊藤寛アトリエからの検討依頼事項（手数料の減額）について

- ・10%の手数料については当初のコンペの要綱に記載があり、変更減額はしない。
- ・10%の料率については今後の課題として、検討していく。
- ・今後、設計者に対する要綱についての理解を確認するためのチェックリストを作り（過去に作成リストの再調整）、最下欄に設計者の署名、捺印により認識の確認をする。

(4) その他

- ・なし

次回の日程及び議題について

- ・住宅版リーフレット、パンフレットの修正案を提示。
- ・次回開催 平成30年3月28日（水）15：00～17：00

29～30 年度 第 8 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録			
開催日時	平成 30 年 3 月 28 日 (水) 15:00～17:00	会 場	神奈川県建築士事務所協会 地下会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○福田 委員長 ○新村 副委員長 ○中尾 委 員 ○渡邊・○梅澤・○三村・○杉浦・×山本・×小幡・○長谷川・×徳家 ○永島業務支援委員長 事 務 局 ○磯部		
1. あいさつ 新村委員長より			
2. 各種報告			
①新委員の紹介及び委嘱状授与 (資料 1) 【新村】 委嘱状 (いしょくじょう) . . . その人の権限 (代理権や代表権) がどこまであるのか判断する書類 ＝平たく言えば委員会メンバー名簿、を (資料 1) に示す。長谷川支部長推薦の県西支部、徳家氏ら が新入委員。次回委員会 04/19 (木) 終了後、新入委員歓迎懇親会を催す予定。			
②前回議事録の確認 (資料 2) 【新村】			
③コンペの進捗報告			
・ F 邸 【中尾】 基礎型枠脱形時点の工程進捗状況。今のところ概ね予定通りの進捗で、このまま順調に行けば 2018 年 09 月に竣工予定である。			
・ 東浦賀和光台自治会館 【新村】 ※中断物件も忘れないために掲載した方が良いとの意見により掲載 中断中。			
・ 横浜市大豆戸町内会館 【新村】 (完成見学会) 04 月 06 日 (金) 10 : 00～15 : 00 (開所式) 04 月 07 日 (土) 10 : 00～11 : 00 ・ 上記完成見学会の開催案内が 03/15 (木)、神事協全会員宛にメール送信されたが、今後は事前 に「住・緑・家」委員会メンバーへ連絡をする事とする。また、事業計画・報告書提出が必要 ではないのか? 【三村】 ・ コンペ一環の事業なので、事業計画書提出はしなかったが、今後提出するようにします。 連絡の流れも改善します。【新村】 ・ 3/16 理事会で、総財務委から、一斉メールを配信する前に総財務委が把握しておきたいため にも事前に企画書 (様式 1) の提出をお願いしたいとの話があったので、今後はよろしくお願い します。【福田・永島】			
④その他			
・ 去る 03/17 (土)、03/18 (日) に、大和綾瀬支部仕事展が開催され PR 活動参加をした。大和綾瀬 支部所属の小幡委員に設営や片づけを依頼し、新村委員長は 03/18 (日) に参加した。【新村】 ・ 見学会等、期間限定の保険へ団体加入するなどの危機管理対策が必要との意見が出ており、検討を している。【福田】			
3. 議題			
(1) 支部主催コンペ等への注意 (留意) 事項等について (資料 3) 【新村】 ・ 各支部が自主的に開催するコンペについて、白井神事協会長から『各支部がコンペを開催して 支部の活性化に繋がるなら大いに結構。しかしながら無秩序なルールで開催する様では困るの で、「住・緑・家」委員会から各支部へ、コンペ開催に於ける最低限のルールを示して欲しい。』 と要請があった。そこで作成したひな形が (資料 3) である。 ⇒第 8 回運営委員会参加者内で議論。結果特に問題はないと判断され、支部への例示ルールと してそのまま公表することとなった。尚、追加事項がある場合には 4 月 10 日までに意見を 送る			

(2) かながわ家づくりフェア 2018 出展について (資料4) 【新村・長谷川】

- ・ 今年 05 月 26 日 (土) 10:00~17:00、昨年と同じく横浜新都市ホール (横浜そごう 9 階) 及び新都市プラザで開催される。因みに一昨年以前は赤レンガ倉庫で開催されたが、昨年の入場動員数が一昨年より若干上回ったことから、今年も会場が横浜そごうとなった模様。
- ・ 昨年までは『県木連』と共同出展していたが、ブースが狭いので「住・緑・家」単独出展とすることにした。出展内容は「住・緑・家」の PR
- ・ PC でエンドレスに流せる PR スライドショーがあると人寄せに効果的では…
広報委員会に依頼して、神事協自体の PR スライドがあると、仕事展などの時にも使いまわしができるのでは…広報委員長に相談してみます (新村)

(3) 今後の運営等について

①住宅版パンフレット (案) について (担当: 中尾副委員長) (資料5)

文字のフォントは
“No.⑨案” とする

空の部分が大き過ぎてバランス
が悪いため、空をカットする



設計者選定コンペシステム

す み か
住・緑・家

一般社団法人 神奈川建築士事務所協会会員の
建築家がクライアントの希望に添ったプランをご提案
その中から最良のプランをお選びいただけます

逆にする



“住・緑・家コンペ当選案
外観イメージ”へ変更

『住・緑・家』のロゴを上へ、
『お申し込み・お問い合わせ』
を下にする。

事務局のメールアドレスを
追記する。

②分かり易いリーフレットの作成について（担当：杉浦委員）（資料6）



③コンペ選定者への確認事項について（資料7）【新村】

選定された設計事務所の報告事項 第1項 契約書等の写し提出について、契約書の写しのみで付帯する約款等の書面の写しは提出不要な旨、明記する。

・説明リストの見直し作成を引き続き長谷川委員へ依頼

④営業等について ⑤講習会等の実施について

時間の都合上、今回は特に議論せず。

（4）その他

①コンペ参加に関する要望について

・「住・緑・家」コンペ募集要項のグループ参加申込について、藤沢支部より添付要望書がありました。

今後、グループでの参加する場合は、

「代表事務所(〇〇〇〇)」、例えば「〇〇建築設計事務所(藤沢有志の会)」で、責任の所在が明確であれば、参加出来るとする。

②次回の日程及び議題について

《平成30～31年度 第1回「住・緑・家」運営委員会》

平成30年04月19日（木） 15:00～17:00 神事協 会議室

29～30 年度 第 9 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録			
開催日時	平成30年 4月19日 (木)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×福田 委員長 ○新村 ○副委員長 渡邊 委 員 ×梅澤・○三村・○杉浦・×山本・×小幡・○長谷川		
1. あいさつ 新村委員長より			
2. 各種報告			
①前回議事録の確認 (資料1)			
・各位確認済と判断、一部修正があった旨を委員長が説明			
②横浜市大豆戸町内会館 見学会及び開所式の報告			
・4月6日に完成見学会実施、参加者24名			
・4月7日開所式に新村・渡邊・磯部が参加。会長及び関係者に「住・緑・家」参加のお礼をし、今後の協力を願った。			
設計監理者の伊藤氏が挨拶でPRをして頂いた。			
③コンペの進捗報告			
・東浦賀和光台自治会館…進捗なし			
・F邸…通常進捗 (特に報告なし)			
④その他			
・中尾副委員長から辞任届けが提出された。			
3. 議 題			
(1) 中尾副委員長の後任について			
・残りの任期を渡邊氏に引き継いで頂く事で承認を得た。			
(2) 支部主催コンペ等への注意 (留意) 事項等について (担当：新村委員長) (資料2)			
・内容については現時点ではOK、今後、課題が出た都度議論する。			
(3) 業務支援委員会アンケート回答について (担当：新村委員長) (資料3)			
・キーワード：重複する項目を整理、幼稚園、子供会館、地域包括支援センター、老人福祉施設を追記			
・セミナー：建築計画から完成へのプロセスを追記			
・連携団体：(一財) 神奈川県建築安全協会を追記			
・新村委員長が整理して20日に提出する			
(4) 今後の運営等について			
① 分かり易いリーフレットの作成について (担当：杉浦委員) (資料4)			
メリットの文言を修正、協会のHPを削除して頭文字を合わせる			
早急に修正して送信する、印刷部数は1000枚 半艶90kg			
② コンペ選定者への確認事項 (同意書) について (担当：長谷川委員) (資料5)			
「住・緑・家」の名称を記入、白井会長宛の様式にする、案件名、選対者の事務所名記入欄作成			

実施日欄は削除、文言の修正、修正出来次第送信をする

③ 住宅版パンフレットの作成について

出来れば全てを使用したい旨を中尾氏に説明し、データを頂けるか確認をする
NGの場合は中の2ページをA4サイズ両面印刷で、協会名等を追記して応急対応で
家づくりフェアに間に合わせる

④ 営業等について

「住・緑・家」を利用して建築した自治会館を回り、パンフを置かして頂き他の自治会を
紹介して頂く、横浜市役所は今後も重点を置いて営業活動をして行く

⑤ 講習会実施等について

次回より検討して行く

(4) その他

家づくりフェア出展者説明会 5/8 13:00 から新村委員長が参加

フェア当日のシフト：9:30～13:00 新村、渡邊、三村 13:00～15:00 新村、杉浦、徳家
15:00～17:00 長谷川、小幡、梅沢（長谷川片付け事務局まで搬送）

スライドショーソフト購入：体験版にて作成したソフトを 7,980 円にて購入

・次回の日程及び議題について

6月6日 15:00～ 委員会終了後 新委員の歓迎懇親会開催

29～30 年度 第 10 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録			
開催日時	平成30年 6月 6日 (水)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×福田 委員長 ○新村 副委員長 ○渡邊 委 員 ○梅澤・×三村・○杉浦・×山本・○小幡・○長谷川・○徳家		
1 あいさつ 新村委員長より			
2 各種報告			
①前回議事録の確認			
・(資料1)により確認された。			
②5/26 かながわ家づくりフェア 2018 の報告			
・(資料2)により説明			
＜参加者の感想＞			
＊昨年に比べ来場者が少なかった。			
＊パネルの配置 奥にあって目立ちにくい 工夫が必要では。			
＊住宅の設計対応したシステムであることをもっと一目で判り易くすべき。			
＊ビジュアル的に判り易いキャッチコピー等を検討すべき。			
＊6組の来場者に説明 対応した。			
＊県職員 の方に対応した パンフレットを持って挨拶に行きたい。			
＊県木連に挨拶 「住緑家」との連携を強くしたい との意向が有り検討すべきである。			
＊土地探しからの方への対応を「住緑家」として考えても良いのではないか。			
③コンペ進捗報告			
・東浦賀和光台自治会館 → 進捗無し			
・F邸 → 通常に進捗 特に報告はなし			
④その他			
3 議題			
(1) 支部主催コンペ等への注意(留意)事項等について			
・「住緑家」運営委員会として(資料3)を 支部への例示ルールとして公表する。			
(2) 大豆戸町内会館実績パンフレットについて			
・(資料4)のとおりで作成する。			
(3) 今後の営業等について			
①コンペ選定者への確認事項(同意書)について			
・今後(資料5)の書類を利用する。			
意見にあった手数料分割案は設計・工事監理契約書に記載される入金予定時期のとおりなので、特に記載する必要がなく削除した。			
②営業等について			
＊自治会館について			
・過去に実績がある横浜市内に集中するのが効率的と思われる。			

以前 小渡さんにPR活動してもらっているのので その状況を聞いて方針を策定する。

- ・各行政の対応

平塚市 海老名市は比較的協力的

厚木市 大和市はあまり乗り気でない

秦野市 二宮市 は市独自の方法で行っており「住緑家」方式は無理

綾瀬市は自治会館を公共建物として扱っており「住緑家」方式は無理

- ・過去完成の自治会館に挨拶廻りをして 自治会館のパンフレットだけでなく、住宅版のパンフレットを置かせてもらうことを検討する。
- ・行政に対しては「住緑家」の名称だけではなくその地区の支部長名を出す方が有効と思われる。
各支部長に「住緑家」をさらに理解してもらい 行政への営業には同行してもらう等検討する。
- ・パンフレットだけでなく 過去の実績をアピールできる資料が有効的
現在のジョブリストを改良し 物件名・住所（地域）・完成時期・エントリー数等を記載した実績リストを作成する。

③講習会実施等について

- ・コンペ参加のスキルアップなど考えられるが、現在では良い案がなく 次回以降の検討課題とする。

（４）その他

①県木連について

- ・「住緑家」と協定を結んでいるが現状では関係が薄くなっている。

県木連の事務局長などは連携強化の意思を持っており「住緑家」住宅版では県産材を使う等の検討をしたらどうか、との意見があった。（現状でも推奨しており、安全協会より補助金も出ている）

② 2-② 家づくりフェアでの「住緑家」ブースの展示が判りにくく、「住宅設計コンペをアピールできる展示物・パネルを作成することとする。

「仕事展」等にも活用するために パネル2枚程度とし 作成したばかりの「住宅版リーフレット」をそのまま拡大したパネルを作成することとなった。

*現状の展示用パネルが古く傷んできたので これも更新の検討とする。（予算との兼ね合い）

*次回の日程：7月13日 15時から 地下会議室にて

・・・以上・・・

29～30 年度 第 1 1 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録			
開催日時	平成 3 0 年 7 月 1 3 日 (金)	会 場	神事協会議室 (地下)
出席者 (○)	担当副会長 ×福田 委員長 ○新村 副委員長 ○渡邊 委 員 ○梅澤・×三村・×杉浦・×山本・○小幡・○長谷川・○徳家 (記録者：小幡)		
1. あいさつ 新村委員長より ・業務支援委員会の報告 ・大型・耐火木造部会に川崎市より見学会の企画があり、昨年同様に「住・緑・家」への参加提案あり。 2. 各種報告 ①前回議事録の確認 ・(資料 1) により確認した。 ②コンペ進捗報告 ・東浦賀和光台自治会館 → 進捗無し ・F 邸 → 外部足場が外れ工事は順調に進んでいる。8 月半ばに完成予定。引き渡し(9 月)まで時間があるので、見学会ができるかお客様と交渉中。 3. 議題 (1) 広報情報委員会からの依頼対応について (資料 2) ・新村委員長が対応する。「家づくりフェア」の報告や、木造住宅コンペ PR を各支部へ協力依頼、委員募集などをまとめる。 (2) 予算の確認 (資料 3) ・予算書等資料確認。収入について大豆戸の件を確認する。 ・パンフレット、リーフレットの担当者作成費用について かかった経費については支払う。 作成作業量を考慮し、今後も案件ごとに検討しながら金額を決めていく。 今回は 2 件ともに 3 万円とする。(予算計上内) (3) 今後の作成物について ・大豆戸町内会館挟み込みパンフレット…枚数を前回参考に印刷する。 ① パネル フレームなしにて作成する。傷んできたときは取替時期と考える。持ち運びが楽。 パネル作成を大和田さんに打診する。→忙しく対応できないときは、業者に依頼する。 大豆戸町内会館のパネルも作成する。秋口よりの各支部仕事展に備えて作成していく。 ②営業資料 「住・緑・家」のコンペ実績表を作成。 エントリー数を入れたものも作成、備考に登録制、公募制の旨を記載する。 エントリー数が記載のないものと、2 つ準備しておき、配布する担当が判断する。 (4) 営業等「住・緑・家」PR について ① 県木連 次回委員会にて協定書の内容を確認し、今後の展開を検討する。 ② 市町村 実績数の多い横浜市 (市民局) へ小渡支部長に協力を頂き営業に行く。(新村・渡邊) ・各区役所の窓口担当者 (地域振興課) などの情報をもらい、話を通してもらう。 (営業に行く旨を理解してもらう) ・各区役所への営業は、本局へ訪れてから、委員長が担当分け連絡をし、各自営業をする。			

8月～9月半ばまでに各区役所に営業をする。

・「住・緑・家」を利用した、自治会館への営業も行う。

- | | | | |
|-------------|-----------|-------------|----------|
| ・平塚市諏訪町会館 | 長谷川さん | ・三井杉田台自治会館 | 相原さん（依頼） |
| ・永田町上第五町内会館 | 長谷川さん | ・東急白根自治会館 | 上原さん（依頼） |
| ・中里町友会館 | 中尾さん（依頼） | ・横浜市庄戸会館 | × |
| ・横浜市大口会館 | 三村さん | ・海老名市浜田自治会館 | 新村さん |
| ・新沢睦会・町内会館 | 大和田さん（依頼） | ・大豆戸町内会館 | 渡邊さん新村さん |
| ・茅ヶ崎市本宿自治会館 | 上原さん（依頼） | | |

③ 各支部：7月24日に支部長合同ブロック支部委員会の場を借りて、協力依頼する。

（5）コンペ参加者への奨励について

- ・総会にて表彰や、粗品を贈呈する案もでたが、参加者の求めている事は、評価内容なので、表彰などでなく、評価を公表することになった。
- ・講評委員会での点数をHP上に公開する。作品は番号で公開しているので、個人名がでないため、参加された方や、今後参加される方々に、講評結果を公開することで、住・緑・家のコンペ評価がどのような内容なのかを理解してもらい、今後の対策など立てやすくし、次回の参加を促していく。
- ・2次審査のプレゼンを行った作品については、依頼主からの審査コメントを掲載する。
良かった点、だめだった理由など。新たにコメントを依頼主よりもらうわけではなく、審査時にでた率直な意見を担当している委員会のメンバーがピックアップする。

※上記はコンペ要項に記載する。

（6）講習会実施について

- ・次回へもちこし

・次回の日程及び議題について

9月13日 15:00～

29～30 年度 第 12 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録			
開催日時	平成30年9月13日(木)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○福田 ×永島業務支援委員長 委員長 ×新村 副委員長 ○渡邊 委 員 ○梅澤・○三村・○杉浦・×山本・○小幡・○長谷川・×徳家		
1. あいさつ 福田副会長より 2. 各種報告 新村委員長が体調不良のため、当面は渡邊副委員長が委員長代行を務める。 ①前回議事録及び新村委員長等報告の確認 ②コンペの進捗報告 ・東浦賀和光台自治会館…進捗なし ・9/1F 邸見学会の報告 参加者：20名 3. 議 題 (1) 今後の作成物について ①PRパネル作成について(業者依頼) 刷新：コンペのプロセス住宅版、自治会館版 2セット。大豆戸自治会館、F邸 1セット。 住宅版表紙(F邸) 2セット デザインは中尾氏に協力をお願いする。 光沢紙で統一する。 ②営業資料 ・コンペ実績表を2パターン作成完了。 行政窓口、自治会等へエントリー数未記載を配布し、要望でエントリー数記載を渡す。 イベント等では来客者に問われた場合に提示または渡す。 (2) 営業等「住・緑・家」PRについて ①県木連(今後の展開を検討する。) ・連携合意書参考配布。 ・合同会議を開催し合意書について協議する。県木連理事会等へ参加または「住・緑・家」委員会へ 県木連へ参加を要請10月から11月初旬までに開催を県木連へ連絡する。 参加予定者：福田副会長、渡邊副委員長、長谷川委員 ②市町村(横浜市は終了 実施：新村委員長、小渡支部長) ・梅澤委員が保土ヶ谷区自治会館の資料を持参、今年度は保土ヶ谷区自治会を訪問、DM対象とし、 事前に行政窓口へその旨説明する。 ③各支部(7/24 支部長会にて実施) ・川崎支部の委員選出は白井会長へ長谷川委員をお願いする。 ④各自治会館 ・新沢睦会、三井杉田台、東急白根、茅ヶ崎本宿 の担当が委員ではないので、担当の無い方で対応 頂きたい。 上原氏、相原氏、中尾氏は長谷川委員をお願いする。その他の設計者には渡邊副委員長をお願いす			

る。

了承後に事務局よりパンフ（住宅版、自治会館版、実績表）等を郵送する。

（３）講習会等の実施について

- ・昨年度同様に木造専門委員会共催で見学会を実施 場所については現在検討中。

（４）その他

「住・緑・家」でリノベーションも対応して行く、その為のパンフ作成等を次回より協議して行く。
注意事項（福田副会長）：委員会で決議した内容は統括委員長会または理事会へ報告後に会員へ
発信する事。

- ・次回の日程及び議題について

１０月２２日（月） １５：００～

29～30 年度 第 13 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録															
開催日時	平成 3 0 年 1 1 月 6 日 (火)	会 場	神事協会議室 (地下)												
出席者 (○)	担当副会長 ×福田 ×永島業務支援委員長 【書記】 渡邊 委員長 ×新村 副委員長 ○渡邊 委 員 ○梅澤・○三村・×杉浦・×山本・×小幡・○長谷川・○徳家														
1. あいさつ 渡邊副委員長より 2. 各種報告 ①前回議事録の確認 ②コンペの進捗報告 ・東浦賀和光台自治会館…進捗なし ・神事協HP 問い合わせフォームに問い合わせあり 日時：2018 年 10 月 18 日 (木) 9：40 内容：自治会館デザインコンペ活動を拝見しています。当地の自治会館も建替え検討をしています が、現在でもコンペ申し込みは可能ですか。お教え下さい。メールにて願います。 返信：お問い合わせ頂きましたコンペの実施ですが、いつでもお申し込みは可能となっております。 また、貴自治会へ「住・緑・家」コンペの説明等にお伺いさせて頂くことも可能ですので、ご検 討を頂ければ幸いです。 ・・・11/6 (火) 現在、先方からの返信はなし 3. 議 題 (1) 今後の作成物について ①PR パネル作成について (業者依頼) <table> <tr> <td>・【再作成】コンペのプロセス住宅版</td> <td>2 セット</td> <td>事務局よりパネル印刷手配</td> </tr> <tr> <td>・【再作成】コンペのプロセス自治会館版</td> <td>2 セット</td> <td>事務局よりパネル印刷手配</td> </tr> <tr> <td>・【新規】大豆戸自治会館</td> <td>1 セット</td> <td>事務局よりパネル印刷手配</td> </tr> <tr> <td>・【新規】F 様邸</td> <td>1 セット</td> <td>デザイン更新要 ⇒ナカオアトリエへ依頼 ⇒その後印刷手配</td> </tr> </table> (2) 今後の委員会運営方法について (委員増員含む) ・委員が少なくなって来ており、運営に支障を来している。 ・特に規模の大きい川崎支部の委員が現在ゼロなのは憂慮すべきこと。 ⇒長谷川委員より白井会長を通じ川崎支部 柏木支部長へ打診。 ⇒ その後特に連絡なし。 ⇒委員候補を特定し、いわゆる『一本釣り』をしないと、スカウティングは実際難しい。 ・今後理事会でも同様のお願いを各支部長へ行う予定。 (3) 営業等「住・緑・家」PRについて ①各市町村 ・9/26 横浜市保土ヶ谷区役所への訪問打ち合わせ報告 ・日時 : 平成 30 年 9 月 26 日 (水) 10：00～10：30 ・出席者 : (保土ヶ谷区) 総務部地域振興課地域活動係 (自治会館担当) 岸本 一平 様 (住・緑・家) 渡邊、梅澤 ・打合内容 : 『「保土ヶ谷区自治会町内会区域図」ネットで公開している資料なので、どう活用する かは自由。但し保土ヶ谷区は一切関知しないので、自治会館への打診等は自己責任で 行うこと。』と岸本氏から厳命される。このような役所対応から、8 月に横浜支部小渡 支部長経由で全区の地域振興課担当者へ配布された住・緑・家のパンフレットも、区 職員が積極的に宣伝したとは、おおよそ考えにくい。				・【再作成】コンペのプロセス住宅版	2 セット	事務局よりパネル印刷手配	・【再作成】コンペのプロセス自治会館版	2 セット	事務局よりパネル印刷手配	・【新規】大豆戸自治会館	1 セット	事務局よりパネル印刷手配	・【新規】F 様邸	1 セット	デザイン更新要 ⇒ナカオアトリエへ依頼 ⇒その後印刷手配
・【再作成】コンペのプロセス住宅版	2 セット	事務局よりパネル印刷手配													
・【再作成】コンペのプロセス自治会館版	2 セット	事務局よりパネル印刷手配													
・【新規】大豆戸自治会館	1 セット	事務局よりパネル印刷手配													
・【新規】F 様邸	1 セット	デザイン更新要 ⇒ナカオアトリエへ依頼 ⇒その後印刷手配													

・委員会決定事項

保土ヶ谷区連合町内会長連絡会ホームページ <http://www.hodogaya-kurenkai.jp/jichi/> で公開されている「保土ヶ谷区自治会町内会区域図」について、同区域図掲載の全 202 自治会町内会を対象に、委員で手分けして以下の作業を行うこととなった。

- (1) マンションの自治会町内会は除外する。【渡邊作業】
- (2) (202 箇所－マンション自治会町内会の箇所数) ÷ 8 (委員数) で担当を割り振る。【渡邊作業】
- (3) 各委員へ以下の作業をメールで依頼する。【渡邊作業】
 - ◎住所が空欄の自治会町内会の住所を、グーグルマップ他地図情報サイトを駆使し調べる。【各委員作業】
 - ◎各自治会町内会の建物が新しいか(建替え需要 小)、古いか(建替え需要 大)を、グーグルマップのストリートビューを駆使して調べる。【各委員作業】
 - ◎調査報告書を、年内 12 月 31 日(月)迄に渡邊へメールで提出する。【各委員作業】
- (4) 上記(1)～(3)とは別に、保土ヶ谷区内各エリアの自治会町内会を取りまとめる連合自治会長へ何らかの方法で打診し、総会等で住・緑・家の PR をさせてもらう。【渡邊作業】
⇒これが最も難しい!

②県木連関係 (10/17 会議報告)

日 時：平成 30 年 10 月 17 日(水) 16:00～17:30

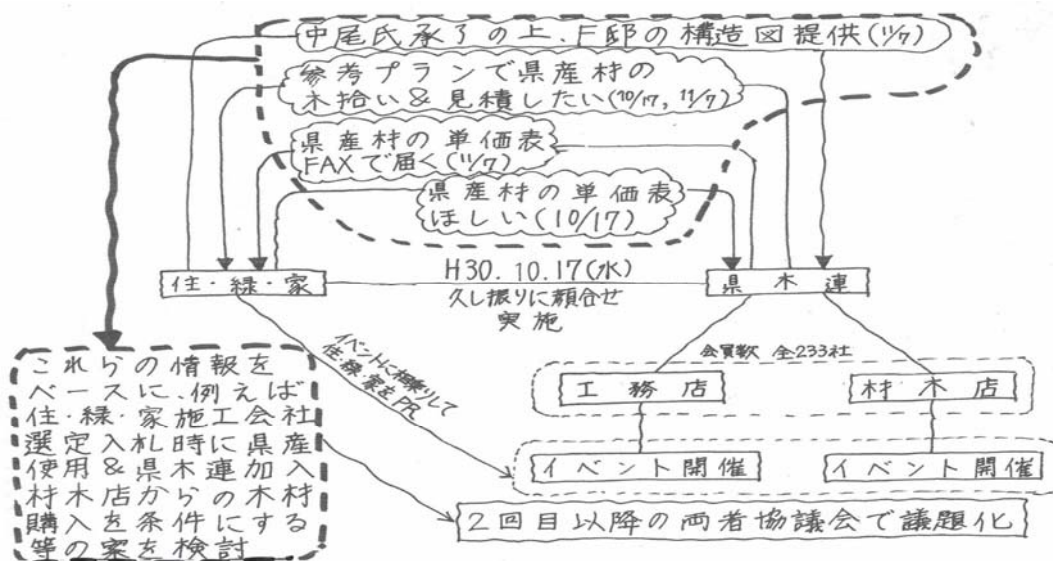
場 所：神奈川県木材協同組合連合会 会議室 (横浜市中区長者町 9 丁目 1 4 9 番地)

出席者：(県木連) 会長

吉川芳郎 様 他 8 名の皆様

(住・緑・家) 副会長

福田 亮一 他 3 名の住・緑・家委員



- ◎住・緑・家はコンベシシステムの PR をしたい、県木連は県産材の売り上げを伸ばしたいという、それぞれの思惑がある。
- ◎県木連は平成 30 年 2 月現在、233 社の工務店、材木店が加入しており、加入している工務店、材木店が独自に開催する一般向けイベントに相乗りして住・緑・家の PR が出来ればという可能性がある。
- ◎住・緑・家で過去の実績では、自治会館竣工 12 件の内、県産材を使用した自治会館は僅か 2 件に留まり、結果として平成 18 年に締結した業務連携合意書が上手く生かされていない。
- ◎県産材は割高という悪い先入観もあるため、10 月 17 日の会合では『県産材単価表の提示』、『参考プランでの木拾い、見積の作成』など、まずは現状の把握と問題点の洗い出しが必要という話になった。
- ◎10 月 17 日以降、11 月 7 日には『県産材単価表 別紙-1』が県木連より住・緑・家へ提示され、同日県木連より改めて参考プランでの木拾い、見積の作成をしたい』という打診もあり、F 邸の設計者、ナカオアトリエの中尾氏了承の上、F 邸の構造図を県木連に提供することになった。
- ◎今後の流れとしては、住・緑・家運営専門委員会にて『県産材単価表』と『F 邸参考見積』を精査し、問題点を洗い出した上で県木連側へ 2 回目の会合開催を打診することになる。

③各支部

・仕事展での展示協力依頼について

(11/16-18 鎌倉支部、2/11-17 横浜、2/9, 10 藤沢支部、3/16-17 大和綾瀬、3/16 県西支部)

◎各支部で開催する仕事展には全て協力する方向性。

◎直近開催の鎌倉支部仕事展は、事務局磯部氏より鎌倉支部長へ展示物の受取方法等について打診

◎藤沢支部仕事展が終了する日の翌日から横浜支部仕事展が開催されるため、展示物受取は各支部仕事展担当者間での調整が必要になる。

④各自治会館

・設計担当者への協力依頼文書について

◎住・緑・家PRの一環として、下記直近に竣工した5自治会館を対象に、住緑家担当（長谷川・渡邊）と各設計担当者が年度内に自治会館を訪問し、住・緑・家パンフを渡し紹介を依頼する。

◎各設計者へは事前に同行訪問を打診、（有限会社上原建築設計事務所のみ未了）その上で事務局から各設計者へ正式に依頼文書を交付する。

- | | | | |
|-------------|--------------------|--------|--------|
| 1.三井杉田台自治会館 | ・設計：有限会社相原聰建築設計事務所 | ・事前打診済 | 担当：長谷川 |
| 2.茅ヶ崎本宿自治会館 | ・設計：有限会社上原建築設計事務所 | ・事前打診未 | 担当：長谷川 |
| 3.新沢睦会自治会館 | ・設計：伊藤 寛アトリエ | ・事前打診済 | 担当：渡邊 |
| | 有限会社柳橋工務店 | ・事前打診済 | 担当：渡邊 |
| 4.大豆戸自治会館 | ・設計：伊藤 寛アトリエ | ・事前打診済 | 担当：渡邊 |
| 5.東急白根自治会館 | ・設計：株式会社ナカオアトリエ | ・事前打診済 | 担当：長谷川 |

(4) 次年度予算について

◎次年度予算については、現在新規のコンペ案件がないことを勘案し、コンペ受付想定件数を今年度比で自治会館等2件から1件へ削減、住宅は1件で据え置きとする予算要求案とすることになった。

(5) 講習会等の実施について

木造専門委員会企画 12/8 木造耐火建築物「森が丘幼稚園」見学会および講習会

◎当企画は木造専門委員会と住・緑・家の共催イベントである。

◎当日見学会の終盤、住・緑・家の説明をする段取りがあるため、当日欠席の渡邊副委員長の代わりで長谷川委員が説明して頂けることになった。

(6) その他

・リノベーション版「住・緑・家」の検討

◎この件は福田副会長からの要請に基づくが、過去に実施実績がないことから、営業活動の中でリノベーション対応可能な旨アナウンスしつつ、実際に案件が出た時に検討するという方向性になった。

・次回の日程及び議題について

◎日時：平成31年1月15日（火）15：00～17：00

場所：神事協会議室

備考：17：30より新年会開催（参加任意）

29～30 年度 第 14 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録			
開催日時	平成31年 1月15日 (火)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ○福田 ×永島業務支援委員長 【書記】徳家 委員長 ×新村 副委員長 ○渡邊 委 員 ×梅澤・○三村・○杉浦・×山本・○小幡・○長谷川・○徳家		
1. あいさつ 渡邊副委員長より ・業務支援委員会 1 月 10 日 (木) 出席の報告。			
2. 各種報告 ①前回議事録の確認 ・各自治会館 ・東急白根自治会館 自治会長がご逝去 (長谷川氏情報)。設計者のナカオアトリエ中尾氏と長谷川氏が同行訪問予定だったが、自治会長ご逝去により中尾氏の人脈が途絶してしまったため、当時同自治会館にコンペで深く関わり、かつ近隣住民で自治会関係者と面識のある上原元委員長と共に長谷川氏が 3 月中に訪問予定。訪問時に必要な住緑家パンフレット等は改めて事務局より上原氏へ郵送予定。 ・三井杉田台、茅ヶ崎本宿、新沢睦会、大豆戸、東急白根の各町内会、自治会館については従前の予定通り訪問営業を実施予定。			
②コンペの進捗報告 ・東浦賀 進捗無し			
③12/8 (土) 木造耐火建築物「森が丘幼稚園」見学会および講習会の実施報告 ・委員から長谷川、三村、徳家参加。 見学会後半で「住・緑・家」説明枠を設けたが、見学後の退席者が多く、説明聴講者は関係者が多くを占めた。 次回以降同様の機会に際しては、会の前半に PR できるとよい。			
3. 議題 (1) 今後の作成物について ①PR パネル ・「住・緑・家」メイン写真 (自治会館版) 2 セット・・・作成済 ・「住・緑・家」コンペプロセス (自治会館版) 2 セット・・・作成済 ・「住・緑・家」メイン写真 (住宅版) 2 セット・・・未作成 (中尾氏依頼中) ・「住・緑・家」コンペプロセス (住宅版) 2 セット・・・作成済 ・「F 邸」メイン写真 2 セット・・・未作成 (中尾氏依頼中) ・その他、メイン写真のデータベースが存在する各町内会・自治会館のパネルも順次パネルを作成する。			
(2) 今後の委員会運営方法について (委員増員含む) ○委員増員について ・川崎支部 増員予定なし ・待ちの姿勢で増員は難しい。スカウトを打診している。 ○自治会館新規開拓について 新築コンペだけではなく、自治会、町内会の方々がどう思っているかのアプローチが重要。 コンサルとしての関わりが入りやすい。(福田副会長)			

- ・防災拠点としての切り口→耐震診断
- ・出前講座などのアプローチ。公益となるので、協会からの交通費も出る。
- ・補助金について 市、宝くじ協会等各種あり。

(3) 営業等「住・緑・家」PR（横浜市保土ヶ谷区）について

- ・各委員調査分担内容についての説明
- ・渡邊副委員長より、分担エリアを実際に歩いてみて回ったレポートの説明。
- ・営業価値があると思われる会館あてに、事務局からレターを送るアプローチをとる。
いきなり建替え営業ではなく、防災の視点等も含めるとよい。(福田副会長)
共通フォーマット（出張出前講座等）の叩き台を副委員長が作成しメールで委員に周知する。

(4) かながわ木づかい推進協議会関係について

- ・「かながわ家づくりフェア 2019」 出展継続、5月25日（土）各委員予定すること。

(5) 次年度予算について

支出 10%削減要望あり。削減案

- ・コンペ講評 講評委員会人件費削減 単価 6,000 円→3,000 円、5 人分 30,000 円→15,000 円に減額。
- ・広報活動 実施予算を事務局に確認したうえで減額⇒既にある程度ツールのストックがあり、予算の削減が可能な『パンフレット等作成費』を 150,000 円から 100,000 円に減額することで決定。
- ・結果、15,000+50,000=65,000 円の予算削減を行い、渡邊副委員長より総財務委員会へ修正申告を行った。

(6) その他

○各支部しごと展について

- ・ふじさわしごと展（2月9日（土）～10日（日））
セミナー1．2月9日（土）実施予定 設計事務所の家づくり 後半で「住・緑・家」PR 実施予定。(杉浦) 渡邊副委員長、長谷川出席予定。
- ・横浜、鎌倉支部の様子
どの支部も作品等出展者が集まりにくい、マンネリ化、何を主眼とするか等が課題。

- ・次回 3月12日（火）15：00～17：00 神事協会議室にて

29～30 年度 第 15 回 (一社)神奈川県建築士事務所協会 「住・緑・家」運営専門委員会 議事録			
開催日時	平成 31 年 3 月 12 月 日 (火)	会 場	神事協会議室
出席者 (○)	担当副会長 ×福田 ×永島業務支援委員長 委員長 ×新村 副委員長 ○渡邊 靖 委 員 ○梅澤・○三村・○杉浦・×山本・○小幡・○長谷川・○徳家		
			書記 梅澤
1. あいさつ 省略 2. 各種報告 ①前回議事録の確認 ・今回の議事のなかで確認できるので この場では特にせず。 ②コンペ進捗報告 ・東浦賀和光台自治会館 … 着工に向け自治会内で調整が進んでいる模様 (03/04 (月) 新村委員長からの情報) ・藤沢市の自治会館 … 進捗なし ・横浜市保土ケ谷区の自治会向けに作成しているチラシ等を送る等 積極的にフォローすべきではとの提案 が有り 詳しい状況を事務局に確認した上対応することとした。 (尚 3 月 13 日 事務局 磯部さんが渡辺様の携帯へ問い合わせしたところ 以下のような回答であった。 ⇒ 自治会の建て替えの話はまだ消えていないが、デザインコンペを依頼する様な合意形成はまだ出来て いない。具体的に話が動けば依頼を検討したい。 ※ 自治会の名称・場所は不明。このため、この件は一旦見合わせる事となった。 ③営業等『住・緑・家』PR (横浜市保土ケ谷区) について ・3/15 (金) 開催予定の理事会にて承認が得られれば別紙 2 のチラシを事務局より 3 2 箇所の自治会・町内 会向けに 4 月に発送することとした。 また以下のような指摘がされた。 ※ 4 月に自治会・町内会の役員変更も予想され 送る時期を考慮したほうがよいのでは？ ※ 横浜市の補助金制度 (不燃化・耐震化等) の説明も必要では？ ④営業等『住・緑・家』PR (各自治会館) について 以下のとおりの報告がされた。渡邊担当分 大豆戸は 2/15 (金) に完了。新沢睦会は 3/14 (木) 10 : 00 同行予定。 長谷川担当分 (茅ヶ崎本宿・東急白根・三井杉田台) はこれからの作業 ⑤3/4 (月) 第 11 回業務支援委員会の報告 以下のとおりの報告がされた。 (1) 3/15 (金) 理事会へ、新村委員長が出席する予定。 (2) 3/14 (木) 15 : 00～16 : 30 ニチハ勉強会 (場所：神事協会議室) へ、可能ならば参加して欲しい。(福田 副会長からの要請) (3) 木造専門委員会・・・近々で委員会の開催実績なし。1 名新規入会あり。 (4) マンション等の大規模修繕業務専門委員会 ・ 1/31 (木) 委員会開催 ・ 2/18 (月) 団地型分譲マンション大規模修繕工事～建物長寿命化設計のポイント実例講習会 参加者：52 名 ・ 大規模修繕業務経験者と未経験者の業務マッチアップ (両者の組み合わせ) を検討中。			

⇒依頼者へ未経験者の紹介状を神事協として発行できるか検討中。

(5)4/27(土)10:30～ 第10回 神事協「地引網」大会へ、可能ならば参加して欲しい。
(福田副会長からの要請)

⑥藤沢支部会員 株式会社門倉組 和久井様(女性)からの問い合わせについて

受注した保育園の設計・施工の仕事の設計者をプロポーザルで選ぶにあたって「住・緑・家」のホームページへプロボ発注情報を載せられないか?との問い合わせについて提示した「住・緑・家」でのプロポーザル対応にあたっての条件について 担当和久井様は自分では判断できないので上司に相談し検討するとのことであったが 同じ藤沢支部三村委員より担当和久井様上司の市川氏(部長)に検討状況を直接問い合わせしてもらうこととなった。

(提示した条件)

- ①「住・緑・家」はコンペシステムだが、プロポーザルも対応可能と伝達。
- ②事務手数料が10万円掛る旨伝達。
- ③「住・緑・家」を利用する場合は、他でプロポーザルの募集を掛けないことが条件。
(「住・緑・家」の一等作品が結局採用されないという事態の回避)

⑦予算執行状況について

・別紙3のと通りの説明がされた

⑧各支部主催のしごと展における『住・緑・家』ブース出展について

《ふじさわ建築しごと展》

日時:2019.02.09(土)～10(日)10:00-18:00

場所:湘南モールフィル2階イベント広場

《建築しごと展@YOKOHAMA》

日時:2019.02.11(月・祝)～17(日)11:00-18:00

場所:みなとみらい サブウェイギャラリーM

それぞれの仕事展「住・緑・家」ブースにて パネル・パンフレットを展示したが、これだけでは判りづらいとの印象であった。渡邊氏が手書きでキャプションを付けたところ、多少効果が有ったとので今後検討したい。

3. 議題

(1) 今後の作成物について

以下のとおり確認した。

PRパネル作成について(業者依頼)

- ・【再作成】コンペのプロセス住宅版 2セット・・・・・・・・作成済
- ・【再作成】コンペのプロセス自治会館版 2セット・・・・・・・・作成済
- ・【新規】大豆戸自治会館 1セット・・・・・・・・作成済
- ・【新規】F様邸 1セット・・・・デザイン更新要⇒ナカオアトリエへ依頼 ⇒ その後印刷手配
・・・・・・・・中尾氏 今月中にお願いできる模様

(2) 営業等「住・緑・家」PRについて

①横浜市西区 自治・町内会館営業については、保土ヶ谷区同様 各委員分担しての作業を行うこととする。

②各支部・・・仕事展での展示協力依頼については以下のとおり

- ・3/16-17 大和綾瀬支部：小幡委員対応

- ・3/16 県西支部：長谷川委員対応

(3) 県木連との打合せ内容について

- ・3月12日県木連との意見交換会が行われ、出席した渡邊氏・長谷川氏より以下のとおり報告があった。

- ＊県木連でJAS認証県産材を使った建物の啓蒙活動として「かながわの杉と桧のお話」パンフレット（委員会にて配布）を作成している。これは林野庁の補助金「JAS構造材利用拡大事業への補助金」を利用して作成されている。

- ＊「住・緑・家」でもこの補助金を利用してパンフレット等を作成することが出来れば魅力的か？

- ＊県木連との連携

- ＊JAS認証木材・ブランド県産木材について、「住・緑・家」パンフ等に取り込むことについて

- ＊神事協向け：県産木材の統一価格を提示してもらうことについて
尚、林野庁の補助金・県の補助金については、もう少し詳しく調べる必要が有る。

(4) その他

- ・次回の日程及び議題について
新村委員長より、通常総会前最終の4月開催の運営専門委員会へ参加したい旨の要請あり。

次回委員会の日程は以下とする。

◎日時：平成31年4月19日（金）10：00～12：00 場所：神事協会議室